

## 南硫黄島周辺海底火山の最近の活動等について\*

海上保安庁水路部

本会報第37号に報告した後の南硫黄島周辺海底火山の活動状況は、以下のとおりである。

ここで報告する期間は、1986年（昭和61年）10月15日から1987年（昭和62年）1月13日までである。

1. 福神海山	北緯	21度	56分
	東経	141度	28分
日光海山	北緯	23度	04.5分
	東経	142度	18.5分
南日吉海山	北緯	23度	30.4分
	東経	141度	54.3分

第1表に示すように、この期間はいずれの海底火山にも変色水は認められなかった。

第1表 福神海山、日光海山及び南日吉海山の火山活動の経過

Table 1. Volcanic activities of the Hukuzin Seamount, the Nikko Seamount and the Minami-Hiyosi Seamount

Date	Results of observation	Reported or observed by
Oct.15,1986	Discolored water was not observed.	No.4 Air wing Maritime Self-Defense Force.
Nov.11,1986	"	"
Dec.15,1986	"	"
Jan.13,1987	"	"

2. 福徳岡の場	北緯	23度	17.0分
	東経	141度	29.1分

\* Received Jan.27.1987.

第2表に示すように、この期間はその規模に大小の差はあるが変色水が認められている。

第2表 福德岡の場の火山活動の経過

Table 2. Volcanic activities of the Hukutoku-Oka-no-Ba

Date	Results of observation	Reported or observed by
Oct.15,1986	Discolored water was observed, spreading about 200 metres in E-W and about 100 metres in N-S.	No.4 Air wing Maritime Self-Defense Force.
Nov.11,1986	Discolored water was observed, spreading about 4nautical miles long and 1mile wide in the direction of 240° .	"
Dec.15,1986	Green Discolored water was observed,spreading about 3km in east and about 1. 5km wide of maximum.	"
Jan.13,1987	Yellow-Green Discolored Water was observed,spreading about 5km long and about 300m wide in the dirction of 150° .	"

3. 海徳海山 北緯 26度 07.3分  
東経 141度 06.1分

第3表に示すように、この期間は変色水は認められなかった。

第3表 海徳海山の火山活動の経過

Table 3.Volcanic activities of the Kaitoku Seamount

Date	Results of observation	Reported or observed by
Oct.15,1986	Discolored water was not observed	No.4 Air wing Maritime Self-Defense Force.
Nov.15,1986	"	"
Dec.15,1986	"	"
Jan.13,1987	"	"

4. 明神礁 北緯 31度 54.5分  
東経 140度 00.9分

昭和61年10月24日10時47分、海上自衛隊機はベヨネース列岩から70度6海里地点（明神礁）において、薄緑色の変色水を視認したがBT観測によると付近海水との温度差はなかった。その後、11時30分の調査では変色水は不鮮明になり、13時55分には認められなかった。

昭和61年10月25日15時55分～16時47分、海上保安庁機は前記情報により同海域を調査したが、変色水及び浮遊物は認められなかった。

なお、明神礁における最近の火山活動は、昭和55年12月23日海上保安庁機（会報第20号参照）が、昭和58年5月12日漁船第一小田丸（第28回連絡会資料）が、それぞれ変色水を視認している。